

# 軍事費倍増 危険な道



トマホーク巡航ミサイル

## 「敵基地攻撃」に突き進む

「GDP（国内総生産）2%という数字も念頭に置きながら、5年かけて防衛力を抜本的に強化していく」（岸田首相）。GDP 2%は今年度の軍事費の2倍＝10.8兆円。日本は世界第3位の軍事大国になります。

大軍拡の柱は、「敵基地攻撃」能力の保有。防衛省の来年度予算の概算要求では、トマホーク巡航ミサイル導入のほか、相手の射程外から攻撃できる長射程

## 軍事費上位10カ国（2021年）

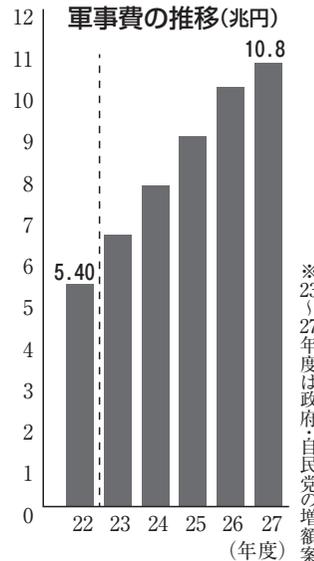
順位	国名	金額(億ドル)
1	アメリカ	8007
2	中国	2934
3	日本	10??
3	インド	766
4	イギリス	684
5	ロシア	659
6	フランス	566
7	ドイツ	560
8	サウジアラビア	556
9	日本	541
10	韓国	502

軍事費が倍増すること

ストックホルム国際平和研究所資料から作成。中国、サウジアラビアは同研究所の推定値

のミサイルの開発・量産化が目白押し。中国本土に届く射程1000<sup>キロ</sup>のミサイル千発以上の保有が検討されています。

日本が攻められていないのに敵基地を攻撃するのは、先制攻撃そのもの。報復攻撃を受ける極めて危険な道です。



## 財源「幅広く国民負担」

## 社会保障が犠牲に

軍事費倍増に必要な財源は5兆円。政府の有識者会議の原案では、歳出改革を優先すべきとしつつ、「足らざる部分は国民全体で負担することが重要だ」と述べています。

- ◆仮に消費税増税で賄うなら2%以上の増税。税率10%が12%に
- ◆医療費の窓口負担なら2倍に。現役世代は3割負担が6割に
- ◆年金なら年12万円の削減

# 9 憲法 生かした外交戦略こそ 平和の

共産党は、岸田政権が進める軍拡大暴走に対し、軍事対軍事の悪循環に拍車をかける危険な道だと批判しています。岸田政権にはまともな外交戦略はなく、軍事増強ばかりに熱中しています。



しています。

## 話し合いで解決

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、「ASEAN・インド太平洋構想」を提唱。ASEAN10カ国と日米中など8カ国でつくる東アジアサミットを強化し、あらゆる問題を平和的話し合いで解決することをめざしています。共産党はASEANと協力し、この道を追求するべきだと訴えています。

いま日本に必要なのは、憲法9条を生かした外交戦略です。共産党は大軍拡と9条改憲に正面から対決するとともに、東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提案

# 日本共産党

## 北朝鮮のICBM発射に厳しく抗議

志位委員長

北朝鮮が18日、大陸間弾道ミサイル（ICBM）を日本海に向けて発射したことについて、共産党の志位和委員長は談話を発表、厳しく非難・抗議し次のように述べました。

「先に行われたASEANと米中韓などによる東アジア首脳会議

外交的解決へ本腰を

（EAS）は…問題の解決に向けた関係国による外交・対話の重要性を強調した。北朝鮮の軍事的挑発の 에스 カレートを抑えるため、政府に対して、ASEANや関係国と協調して外交的解決のための本腰を入れた取り組みを行うことを強く求める」。